

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、和合圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和4年9月26日（月）9時30分から11時15分まで																																								
参加者	委員：8人 事務局：13人 その他：1人																																								
場所	和合せいれいの里 研修センター																																								
内容	<p>1 開会</p> <p>2 協議内容</p> <p>①第1回協議体会議 振り返り 生活支援コーディネーターより、前回会議の振り返りを行った。</p> <p>②個人ワーク&ワークショップ 今までの会議で、ボランティアの担い手不足、家事支援活動の地域への浸透、そして特にごみ出しについての課題を話し合ってきており、日々の活動や地域包括支援Cの行った介護事業所へのアンケートから、一定のごみ出しについてのニーズがあることが分かった。</p> <p>今回の会議では、ごみ出し支援と何かを組み合わせるような、支援の新しいかたちについて、個人ワークやワークショップを通して検討していく。</p> <p>ワークショップでは、「〇〇×ごみ出し」の案を出し合った。</p> <p>（住吉・和合） ＜〇〇×ゴミ出しの案＞</p> <table border="1" data-bbox="327 1149 1355 1512"> <tr> <td>集まり</td> <td>早朝俳句会</td> <td>ラジオ体操</td> <td>グラウンドゴルフ</td> <td>朝カフェ</td> <td>朝喫茶</td> </tr> <tr> <td>社会資源</td> <td>障がい者施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運動</td> <td>ウォーキング</td> <td>筋トレ</td> <td>ペットの散歩</td> <td>ゴミ拾い</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域活動</td> <td>町内ゴミ拾い</td> <td>お寺の掃除</td> <td>近所づきあい</td> <td>班や組単位の付き合い</td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童関係</td> <td>小学生</td> <td>大学生</td> <td>子ども食堂(朝食)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>社会貢献</td> <td>企業</td> <td>牛乳配達</td> <td>新聞配達</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・どのくらいのニーズがあるのか分からないと、具体的な活動の検討は難しいと思う。</p> <p>・ゴミ出し支援は、ゴミを利用者から預かって捨てるだけでなく、顔を見て安否確認を含めながら活動を行った方が良いと思う。</p> <p>・家事支援活動の周知が広くできていないと思われる。地域住民にまだ、家事支援活動を頼んでいいところなのか分からないと思われる。</p> <p>・介護サービスを利用できていない人たちへの働きかけをすることが必要。また、そのSOSをどのように拾っていくか検討することも必要だと思われる。</p> <p>・若い人の話を聞く機会があまりない。大学生などがどのように活動できるか知りたい。</p> <p>・活動の周知について、目に付く機会を多くすることによって少しずつ認識していく</p>					集まり	早朝俳句会	ラジオ体操	グラウンドゴルフ	朝カフェ	朝喫茶	社会資源	障がい者施設					運動	ウォーキング	筋トレ	ペットの散歩	ゴミ拾い		地域活動	町内ゴミ拾い	お寺の掃除	近所づきあい	班や組単位の付き合い		児童関係	小学生	大学生	子ども食堂(朝食)			社会貢献	企業	牛乳配達	新聞配達		
	集まり	早朝俳句会	ラジオ体操	グラウンドゴルフ	朝カフェ	朝喫茶																																			
社会資源	障がい者施設																																								
運動	ウォーキング	筋トレ	ペットの散歩	ゴミ拾い																																					
地域活動	町内ゴミ拾い	お寺の掃除	近所づきあい	班や組単位の付き合い																																					
児童関係	小学生	大学生	子ども食堂(朝食)																																						
社会貢献	企業	牛乳配達	新聞配達																																						

ことができるようにしていく。

- ・新しくその土地に入ってきた人としては、ウォーキングなど一人でも参加できるイベントは、地域との関わりを持つための良い機会になると思われる。
- ・個人情報の壁が厚く、自治会と民生委員との間で支援が必要な人の共有ができていない。このような支援を伝えたいと思っても、その人がどのような状況にあるのか分からない。また、関係を作るために民生委員は何度も訪問を行ったりしているが、そのような手順を子の活動のために民生委員に頼むということは負担が大きいと思われる。ニーズの把握方法について検討をした方がよい。
- ・公園で朝6時半よりラジオ体操を行っている。そこに家事支援のスタッフが参加しており、スタッフより道中にゴミ出しの支援を行うことができるという申し出があった。時間が早く実践までは至っていないが、そのような支援の方法が現状ある。

(富塚)

<〇〇×ゴミ出しの案>

- ・自分のごみ出しをしながら
- ・通勤、通学
- ・ウォーキング、ジョギング
- ・ラジオ体操
- ・新聞配達
- ・犬の散歩
- ・旗振り当番
- ・モーニング、コーヒー
- ・草取りや畑仕事
- ・ヨガ
- ・障害者の事業所へ仕事として依頼
- ・ひとり暮らしの高齢者の実態調査

上記の意見が出た、実際にやれる可能性のあるもの、やってみたいこととして、①ごみ出ししながら、通勤しながら②ウォーキング・ラジオ体操に分けて期待される効果について話し合った。

<期待される効果>

- ①ごみ出ししながら、通勤しながら
 - ・地域住民とのつながりを持てる
 - ・人の役に立つことができる、貢献することができる
 - ・ポイント制を導入するなどすればそれが励みになる
 - ・あいさつや会話ができ、自然と見守りや安否確認ができる。
 - ・定期的にごみ出しすることにより早期発見ができる→早い支援につながる

	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の確認にもつながる ・筋トレ、健康習慣になる ・天候に左右されずにごみ出しすることができる ・若い人の気づきにつながる <p>②ウォーキング、ラジオ体操</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりになる ・ポイント制を導入するのであれば、ポイント付与がしやすい ・新しいコミュニティができる。ひとりではなく仲間と活動することができる ・犯罪防止 ・ひとりでなく何人かで行うことによって広い範囲を対応することができる ・地域貢献につながる ・いろんな世代との交流ができる（若い人、子育て世代） ・活気のあるまちになる <p>3.閉会</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>各地区に分かれワークショップを行い、それぞれの地区で活発に意見を出し合った。今回は検討したテーマに対する期待される効果まで話し合い、協議をすることができた。次の会議では、活動するにあたり想定される課題を話し合い、より具体的な内容を検討していきたい。</p>